

2023年度 学生募集要項

- 総合型選抜
 - (中国・四国地域出身者枠)【専願】
 - (霧島市地域枠)【専願】 ***新設**
 - (特定診療科専攻枠)【専願】 ***新設**



川崎医科大学

川崎医科大学

建学の理念

ひと
人間をつくる 体をつくる 医学をきわめる

目 的

本学は、有能にして社会の要請にこたえ得る医師を養成することを目的とする。

使 命

本学は、良医を世に送って社会福祉に貢献し、医学の進展に寄与するため次の目標の達成に努める。

1. 人間愛を基調とする知性と道徳性をかん養して、医の倫理を体得すること。
2. 重大な使命と責任を果たすため、強健な意志と体力を養うこと。
3. 近代医学の深奥を究め、進んで新分野を開拓すること。

教育目標

このような医師を育てます。本学が育成する「良医」とは

1. 患者から信頼される、人間性豊かな医師の育成
2. 幅広い守備範囲の知識と技能を持ち、広く国民に信頼される有能で心優しい医師の育成
3. 全人的医療ができるだけでなく、専門性を持った医師の育成
4. 研究マインドを持ち、新しい医学に貢献できる医師の育成

川崎医科大学附属病院・総合医療センター

病院理念

1. 医療は患者のためにある
2. すべての患者に対する深い人間愛を持つ
3. 24時間いつでも診療を行う
4. 先進的かつ高度な医療・教育・研究を行う
5. 地域の医療福祉の向上と医療人の育成を行う

注 意 事 項

- ◎本学ホームページの入試情報に掲載している「新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応について」及び「学生募集要項<受験上の注意 (P.15～)> <新型コロナウイルス感染症への対応 (P.30～)>」を必ず読んでください。
- ◎今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、学生募集要項の公表後や出願期間後であっても、緊急措置として試験日程や選抜方法等を変更する場合があります。その場合は、本学ホームページ (<https://m.kawasaki-m.ac.jp/>) でお知らせしますのでご注意ください。
- ◎試験場への受験者以外の入場を制限するため、**付添人控室は設置しません。**
- ◎試験場内の食堂・売店の利用はできません。
- ◎川崎学園（川崎医科大学や川崎医療福祉大学等を含む）の建物内及び敷地内は**全面禁煙**です。また、敷地外であっても、近隣住民や通行人に迷惑となるので、周辺道路、バス停、店舗周辺等での喫煙は自粛を求めます。

3つのポリシー	3
入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	4
教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	5
卒業認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	6
出願する前に（該当者のみ）	7
1 個別の入学資格審査	8
2 疾病・負傷や障がい等がある入学志願者の事前相談	9
総合型選抜	10
（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）【専願】	
中国・四国地域出身者枠【専願】	11
1 募集人員	11
2 出願資格	11
霧島市地域枠【専願】 *新設	12
1 募集人員	12
2 出願資格	12
特定診療科専攻枠【専願】 *新設	13
1 募集人員	13
2 出願資格	13
総合型選抜【専願】 共通事項	14
1 出願期間	14
2 入学検定料	14
3 試験日程・試験科目・選抜方法等	14
4 受験上の注意	15
5 合格発表	16
6 入学手続	17
7 学納金	17
8 学生寮	17
9 寄附について（保護者の方へ）	17
10 奨学金制度等	18
11 個人情報の取り扱い	18
総合型選抜【専願】に関する Q&A	19
試験場案内	21
Web 出願	22
1 Web 出願を始める前に	23
2 Post@net のアカウント作成、Web 出願	24
3 出願時に郵送が必要な書類	25
4 Web 出願に関する Q&A	29
新型コロナウイルス感染症への対応	30
1 衛生管理体制等について	31
2 受験者への要請事項	32

3つのポリシー

- 入学者の受入れに関する方針
(アドミッション・ポリシー)
- 教育課程の編成及び実施に関する方針
(カリキュラム・ポリシー)
- 卒業認定・学位授与に関する方針
(ディプロマ・ポリシー)

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

川崎医科大学は、建学の理念に基づいて、社会の要請にこたえ得る有能な医師を養成することを目的としている。この目的を達成するために教育目標及び卒業認定・学位授与に関する方針に示す医学部卒業時の到達目標を掲げて、「良医」を育成する教育を行っている。

本学で学ぶために必要な以下の資質と姿勢を備え、さらに、これらを入学後も知的好奇心をもって主体的に発展させることのできる人材を受け入れる。

求める人材像

1. 意志と情熱

地域社会に関心を持ち、医学・医療を通して、そこで生活する人々の健康と福祉に貢献する強い意志と情熱を有する。

国内外の医療に関心を持ち、広い視野から人々の健康と福祉を考える姿勢を有する。

2. 共感性と思いやり

他者の尊厳を尊重し、他者の「こころ」や痛みに関感できる思いやりと優しさをもって行動できる。

3. 協調性とコミュニケーション能力

他者と良好な関係を築き、協働するための基本的なコミュニケーション能力を有する。

チーム内に生ずる困難に対して、誠実かつ適切に対処する姿勢を有する。

自らの考えをわかりやすく伝えることができる。

4. 知識と技能

基礎的な知識と技能を幅広く体系的に修得している。

自らの知識と技能を持続的に発展させることができる学習能力を有する。

5. 科学的思考力・課題解決能力と表現力

自ら課題にチャレンジし、科学的思考方法に基づいて課題を解決する姿勢を有する。

課題解決のプロセスや結果を的確に伝えるための基本的な表現力を有する。

6. 振り返りと自律性

自らの健康を維持管理し、規則正しい生活ができる。

他者の意見を謙虚に聞き入れる姿勢を有し、自らの向上につながることができる。

社会規範を守り礼節をもって、他者に信頼される行いができる。

入学までに求める学習成果

高校で履修するいずれの科目においても、知的好奇心をもって積極的に学習し、体系的な知識と確かな応用力及び自律的な学習能力を身につけていることを求める。さらに、多様な人々との協働による学習経験や活動経験を有し、その中で培われた対応力・文章力を含むコミュニケーション能力を身につけていることを求める。

入学者選抜方針

本学の求める人材像に適合し、入学までに求める学習成果を身につけた人材を選抜するため、総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）、学校推薦型選抜（附属高等学校）、一般選抜、地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）を実施する。

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）及び地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）では、地域医療に意欲のある者を選抜する。

総合型選抜（特定診療科専攻枠）では、本学が指定する診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として社会に貢献したいという意欲と資質のある者を選抜する。

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）では、一次合格者は総合適性試験で判定し、二次合格者は総合適性試験、小論文、面接、調査書等を多面的・総合的に評価し判定する。

学校推薦型選抜（附属高等学校）では、適性試験、小論文、面接、調査書等を多面的・総合的に評価し判定する。

一般選抜、地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）では、一次合格者は学力試験で判定し、二次合格者は学力試験、小論文、面接、調査書等を多面的・総合的に評価し判定する。

<学力に関する試験>

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）：

理数系及び語学系の基礎学力と総合読解力や論理力、人文社会を含めた幅広い教養を有していることを見極めるために総合適性試験を行う。

学校推薦型選抜（附属高等学校）：

基礎知識を体系的に理解し、応用力を有していることを見極めるために適性試験を行う。

一般選抜：

医学を学ぶ上で基盤となる体系的な知識と確かな応用力を見極めるため、英語、数学、理科の学力試験を行う。英語ではコミュニケーションに必要な知識、読解力、表現力を、数学では論理的、数量的な思考能力を、理科では自然・生命の仕組みに関する十分な知識と科学的思考力を中心に評価する。

地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）：

医学を学ぶ上で基盤となる体系的な知識と確かな応用力を見極めるため、英語、数学、理科の学力試験を行う。英語ではコミュニケーションに必要な知識、読解力、表現力を、数学では論理的、数量的な思考能力を、理科では自然・生命の仕組みに関する十分な知識と科学的思考力を中心に評価する。

<小論文>

文章を読み、その内容を的確に読み取り、必要に応じて要約や詳述をする能力、また、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめる能力を評価する。

<面接>

医学を学ぶ意欲、積極性及び自律性を有することを確認し、コミュニケーション能力、社会に向き合う態度、協調性、他者を尊重する姿勢、本学を志望した理由、自己PRなどで医学を学ぶ者としての適性を見極め評価する。

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）及び地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）を志望する者に対しては、将来、地域医療に従事する意欲を有することを確認する。

総合型選抜（特定診療科専攻枠）を志望する者に対しては、本学が指定する診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の診療に従事する意欲と適性を有することを確認する。

<調査書>

高校における学習成果、学修態度、課外活動などを確認する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

卒業認定・学位授与に関する方針に設定している卒業時の到達目標（卒業時コンピテンス）が達成できるように、以下の方針のもと、初年次教育・教養教育・医学専門教育からなる6年一貫の教育課程を編成し実施する。

「医師になるための基本的な資質」

1. 心身を適切に管理でき、医師にふさわしいプロフェッショナリズムを身につけるための教育を行う。初年次から医学概論や臨床実習を行うことにより、医師としての生涯教育を開始する。臨床実習における態度・レポートや発表により評価する。
（プロフェッショナリズム）
2. 医科学や医療をグローバルな視点で捉えるための基盤となる語学力（英語・日本語）やコミュニケーション能力を修得する。複数学年で小グループを編成することにより自発的な学修を促す。学修成果の評価は、提出レポートや学生による成果発表により行われるほか、TOEIC等の外部テストを導入して継続的な成長を測定する。（コミュニケーション能力）

「専門的な医学知識と医療技術」

3. 日本の医師養成内容や過程を示した医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠し、器官・機能系統別に基礎医学と臨床医学を統合したカリキュラムを編成する。正確な知識の積み重ねや応用力を主に各学年の筆記試験により評価する。
（医学と関連領域の知識）
4. 医学知識や診療技能の修得、及び医の倫理や多職種連携によるチーム医療を修得するために、診療参加型臨床実習を重視するカリキュラムを編成する。これらの修得状況の評価は、筆記試験やOSCEによる実技試験によって行われるほか、積極的な学修態度の評価を臨床各科によるMini-CEX、教員による口頭試験や医療チームにより継続的に行う。
（医療の実践）

「地域社会と国際社会への貢献」

5. 地域医療を担う医師養成に対応するため、1年次から地域医療教育を重視し、小グループによる学外実習を継続的に行う。国際社会における医療の現状と課題を理解するための講義、並びに英語教育を継続的に行う。実習態度・レポート・口頭試験・試験により評価する。（グローバル化する社会及び国際社会への貢献）

「高い問題対応能力」

6. 医学における科学研究の意義を学修するため、学生自らが主体的に研究実習を行う。科学的に未解決な問題を自ら発見し、その解決方法を探求すると同時に、様々な情報を論理的・批判的に思考できる教育を行う。実習における態度、教員や学生間の討論、レポートや発表により評価する。（研究マインドの育成）

卒業認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

建学の理念のもと、「良医」を育成する卒業時の到達目標（卒業時コンピテンス）を設定し、この目標が到達できるように6年間の教育課程を編成している。この教育課程について学則に定める所定の授業科目の単位をすべて修得し、かつ卒業試験に合格した者を卒業と認定し、学士（医学）の学位を授与する。

卒業時到達目標（卒業時コンピテンス）

「医師になるための基本的な資質」

1. 生命に対する尊厳と、他者に対する敬意と共感を持って診療できる。そのために心身を適切に管理し、自己評価の能力を身につけ、生涯にわたり資質の向上を図ることができる。（プロフェッショナリズム）
2. 医療人として多様な人々と円滑な人間関係を築き、医学・医療の現場で適切にコミュニケーションができる。（コミュニケーション能力）

「専門的な医学知識と医療技術」

3. 発展する現代医学に対応して、高度な医療を理解することができる。そのためには土台となる基礎医学を正しく理解し、行動科学、臨床医学、社会医学に多様性をもって応用することができる。（医学と関連領域の知識）
4. 患者に対して思いやりと敬意を示し、患者個人を尊重した適切で効果的な診療を実践することができる。（医療の実践）

「地域社会と国際社会への貢献」

5. 保健・医療・福祉の資源を活用し、住民の疾病予防と健康増進に努めることができる。国際社会における医療の現状と課題を理解し、国際医療への貢献の意義が理解できる。（グローバル化する地域社会及び国際社会への貢献）

「高い問題対応能力」

6. 基礎医学、臨床医学、及び社会医学における研究の意義を正しく理解することができる。同時に、医療統計学を修得した上で科学的判断能力を発揮し、問題に適切に対応できる。（研究マインドの育成）

出願する前に (該当者のみ)

- 個別の入学資格審査
- 疾病・負傷や障がい等がある入学志願者の
事前相談

問
い
合
わ
せ
先

川崎医科大学 教務課入試係

TEL : 086-464-1012

FAX : 086-464-1019


MAIL : nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp

対応時間 : (平日) 9 : 00 ~ 17 : 00、(土曜日) 9 : 00 ~ 12 : 30

日曜日、祝日及び時間外は受け付けません。


1 個別の入学資格審査 ※p.11～13 (7) に該当する者

本学では、「個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2023年3月末までに18歳に達するもの」について、出願を認めています。個別の入学資格審査を希望する者は、以下の要領で**出願前に申請**してください。

対象者	我が国の高等学校に相当する 外国人学校 を卒業した者又は卒業見込みの者で、2023年3月末までに18歳に達するもの
申請期間	2022年9月1日(木)～10月19日(水) 必着
提出書類	<p>(1) 入学資格認定申請書 ※本学所定の様式1をホームページからダウンロードしてください。</p> <p>(2) 学修歴の調書 ※本学所定の様式2をホームページからダウンロードしてください。</p> <p><様式1>  <様式2> </p> <p>(3) 最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書(2022年9月1日以降に発行されたもの)</p> <p>(4) 最終学校の成績証明書又は調査書(2022年9月1日以降に発行されたもの)</p> <p>(5) 最終学校の教育課程が確認できるもの(授業科目、修業年限、授業時間数、必要単位数、学則等)</p> <p>(6) 返信用封筒(レターパックプラスに限る)の宛先に志願者の氏名・郵便番号・住所を明記したもの ※提出された書類は返却しません。</p>
提出先	〒701-0192 岡山県倉敷市松島577 川崎医科大学 教務課入試係 ※書留郵便で送付してください。 ※封筒表面に 「入学資格認定申請書在中」と朱書き してください。
審査方法	入学資格認定審査は、申請書類に基づき審査します。
結果通知	結果は、返信用封筒を使用して通知します。 入学資格を認められた者には、「川崎医科大学入学資格認定書」を交付し、認められなかった者にはその旨を通知します。
出願について	「川崎医科大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、出願書類郵送時に必ず「川崎医科大学入学資格認定書」の写しを添付してください。

2 疾病・負傷や障がい等がある入学志願者の事前相談

受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、以下の要領で**出願前に申請**してください。

対象者	疾病・負傷や障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者
申請期間	2022年9月1日（木）～10月19日（水） 必着
提出書類	<p>(1) 事前相談申出書 ※本学所定の様式をホームページからダウンロードしてください。</p>  <p>(2) 返信用封筒（レターパックプラスに限る）の宛先に志願者の氏名・郵便番号・住所を明記したもの ※提出された書類は返却しません。</p>
提出先	<p>〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577 川崎医科大学 教務課入試係 ※書留郵便で送付してください。 ※封筒表面に「事前相談申出書在中」と朱書きしてください。</p>
結果通知	結果は、返信用封筒を使用して通知します。
出願について	出願書類郵送時に必ず通知文の写しを添付してください。

総合型選抜

(中国・四国地域出身者枠)【専願】

(霧島市地域枠)【専願】***新設**

(特定診療科専攻枠)【専願】***新設**

《日程》

2022年					
出願期間	第一次試験		第二次試験		入学手続期間
	試験日	合格発表	試験日	合格発表	
11月1日(火) ∩ 11月8日(火)	11月12日(土)	11月15日(火) 12:00	11月19日(土)	11月22日(火) 12:00	11月22日(火) ∩ 11月30日(水)

※追試験の実施については、本学ホームページでお知らせします。

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠）【専願】

本学の建学の理念に賛同し、中国・四国地域での地域医療に貢献することを志す有為な人材を求める。

1 募集人員

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠）【専願】

約20名

2 出願資格

本学が定める出願資格（（1）～（7）のいずれかの項目に該当する者）を有し、かつ◆印以下の全ての項目に該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者（2023年3月末までに卒業見込みの者を含む）
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又はこれに相当する学校教育を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者で、2023年3月末までに18歳に達するもの
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの（2023年3月末までに18歳に達する者を含む）

◆以下の全ての項目に該当する者

- (1) 建学の理念に賛同し、中国・四国地域での地域医療に貢献したいという志を持つ者
- (2) 高等学校若しくは中等教育学校を2019年3月以降に卒業した者（2023年3月末までに卒業見込みの者を含む）、又はそれと同等以上の学力があると認められた者
- (3) 2023年4月1日現在において18歳に達しており22歳以下の者
- (4) 中国・四国地域の高等学校出身の者、あるいは中国・四国地域の住民の者^(注)
^(注)「中国・四国地域の住民」とは、志願者又は一親等の尊属が出願期間の最終日の4年前から引き続き中国・四国地域に住民登録をしている者をいう。
- (5) 中国・四国地域で地域医療に関わるもの（保護者を除く）が推薦する者
- (6) **中国・四国地域出身者枠【専願】で入学することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者（合格した場合、いかなる事由があっても入学を辞退できない。）**
- (7) 卒業後、本学附属病院若しくは総合医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め6年間の研修を行うことを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者
- (8) 将来において、中国・四国地域で地域医療に貢献することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者

※中国・四国地域出身者枠【専願】の志願者は、霧島市地域枠【専願】及び特定診療科専攻枠【専願】に出願することはできない。

総合型選抜（霧島市地域枠）【専願】

***新設**

本学の建学の理念に賛同し、霧島市内での地域医療に貢献することを志す有為な人材を求める。

1 募集人員

総合型選抜（霧島市地域枠）【専願】	約1名
-------------------	-----

2 出願資格

本学が定める出願資格（（1）～（7）のいずれかの項目に該当する者）を有し、かつ◆印以下の全ての項目に該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者（2023年3月末までに卒業見込みの者を含む）
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又はこれに相当する学校教育を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者で、2023年3月末までに18歳に達するもの
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの（2023年3月末までに18歳に達する者を含む）

◆以下の全ての項目に該当する者

- (1) 建学の理念に賛同し、霧島市の地域医療に貢献したいという志を持つ者
- (2) 高等学校若しくは中等教育学校を2019年3月以降に卒業した者（2023年3月末までに卒業見込みの者を含む）、又はそれと同等以上の学力があると認められた者
- (3) 2023年4月1日現在において18歳に達しており22歳以下の者
- (4) 霧島市内の高等学校出身の者、あるいは霧島市の住民の者^(注)
^(注)「霧島市の住民」とは、志願者又は一親等の尊属が出願期間の最終日の4年前から引き続き霧島市に住民登録をしている者をいう。
- (5) 鹿児島県内で地域医療に関わるもの（保護者を除く）が推薦する者
- (6) **霧島市地域枠【専願】で入学することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者（合格した場合、いかなる事由があっても入学を辞退できない。）**
- (7) 卒業後、本学附属病院若しくは総合医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め6年間の研修を行うことを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者
- (8) 将来において、霧島市で地域医療に貢献することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者

※霧島市地域枠【専願】の志願者は、中国・四国地域出身者枠【専願】及び特定診療科専攻枠【専願】に出願することはできない。

総合型選抜（特定診療科専攻枠）【専願】

***新設**

本学の建学の理念、本学附属病院及び総合医療センターの病院理念に賛同し、卒業後、本学が指定する診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として社会の求める医療ニーズに貢献したいという強い意欲と熱意を有する人材を求める。

1 募集人員

総合型選抜（特定診療科専攻枠）【専願】	約4名
---------------------	-----

2 出願資格

本学が定める出願資格（（1）～（7）のいずれかの項目に該当する者）を有し、かつ◆印以下の全ての項目に該当する者

- （1）高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者（2023年3月末までに卒業見込みの者を含む）
- （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又はこれに相当する学校教育を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）
- （3）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- （4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者を含む）
- （5）文部科学大臣の指定した者
- （6）高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者で、2023年3月末までに18歳に達するもの
- （7）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの（2023年3月末までに18歳に達する者を含む）

◆以下の全ての項目に該当する者

- （1）建学の理念に賛同し、特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として医療に貢献したいという志を持つ者
- （2）高等学校若しくは中等教育学校を2019年3月以降に卒業した者（2023年3月末までに卒業見込みの者を含む）、又はそれと同等以上の学力があると認められた者
- （3）2023年4月1日現在において18歳に達しており22歳以下の者
- （4）建学の理念、本学附属病院及び総合医療センターの病院理念に賛同する医療に関わるもの（保護者を除く）が推薦する者
- （5）**特定診療科専攻枠【専願】で入学することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者（合格した場合、いかなる事由があっても入学を辞退できない。）**
- （6）卒業後、本学附属病院若しくは総合医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め6年間の研修を行うことを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者
- （7）初期臨床研修修了後、特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）のいずれかを自ら選択して後期臨床研修を行い、将来において、特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として医療に貢献することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者
- （8）**出身県等は問わない。**

※特定診療科専攻枠【専願】の志願者は、中国・四国地域出身者枠【専願】及び霧島市地域枠【専願】に出願することはできない。

総合型選抜【専願】 共通事項

1 出願期間

	Web 出願登録・入学検定料の支払い	出願書類の郵送
出願期間	2022年11月1日(火) 9:00 ～11月8日(火) 15:00	2022年11月1日(火) 9:00 ～11月8日(火) 17:00 必着
注意事項	(1) 出願期間内に、必ず手続を完了させてください。 (2) 出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は、受験することができません。	

2 入学検定料

支払方法	入学検定料	手数料	事務手数料	合計
クレジットカード決済 VISA/Mastercard	60,000円	2,000円	—	62,000円
コンビニエンスストア支払い ローソン/ミニストップ セイコーマート ファミリーマート デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストア セブン-イレブン			200円	62,200円

※一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返金しません。

3 試験日程・試験科目・選抜方法等

	第一次試験	第二次試験
日時	2022年11月12日(土) 9:00～17:00	2022年11月19日(土) 本学が指定する時刻
試験科目	●総合適性試験(総合読解力・論理力などを問う試験) ＜英語、数学、理科(物理・化学・生物)、 国語・一般教養(時事問題を含む)＞ ●小論文	面接
選抜方法	第一次試験合格者は総合適性試験で判定する。	第二次試験合格者は総合適性試験、小論文、面接、 調査書等を多面的・総合的に評価し判定する。
試験場	川崎医科大学	
備考	試験場入口にて受験票を提示し、検温を行ってください。	

※追試験の実施については、本学ホームページでお知らせします。

4 受験上の注意

【第一次試験】

- (1) 試験場入口は **8 : 00 に開場予定**です。試験場入口で受験票の確認及び検温を行います。受験票を忘れた又は紛失した場合は、大学係員に申し出てください。
- (2) 試験室には **8 : 00～8 : 45 までに入室・着席**してください。
- (3) 試験日時は原則として変更しません。ただし、交通機関の大幅な乱れが生じ、多くの受験者に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時刻を繰り下げる等の処置をとる場合があります。これらの対応をとる際には、本学ホームページでお知らせしますので、各自で確認してください。また、繰り下げ等に伴う受験者の不利益については、本学は責任を負いません。
- (4) 試験場（試験室、廊下等を含む）では、症状の有無にかかわらず昼食時以外は常に不織布製マスクを着用してください（鼻と口の両方を確実に覆うこと）（布製及びウレタン製マスクは着用不可）。なお、使用済みのマスクは各自持ち帰ってください。
- (5) 試験問題の配付及び試験開始・終了の合図は、チャイムで行います。
- (6) 試験時間中、机の上に置けるものは以下のとおりです。それ以外の物は荷物の中に入れ、各自の座席下にまとめて置てください。
 - ・受験票
 - ・筆記用具（HB 鉛筆・HB シャープペンシル・消しゴム）
 - ※学内での販売及び貸出は行いません。また、受験者同士での筆記用具の貸し借りは絶対に行わないでください。
 - ・時計（計算、辞書及び通信機能を有する時計は不可）
 - ※試験場内に時計はありません。スマートフォンや携帯電話等を時計として使用することはできません。
 - ・眼鏡（ケースから取り出したもの）
- (7) 健康上の理由で以下の使用を希望する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。
 - ・ハンカチ（無地）
 - ・ひざかけ（無地）
 - ・ティッシュペーパー（中身のみ・無地）
 - ・目薬、点鼻薬 等
- (8) **試験室内では、休憩時間中もスマートフォンや携帯電話、時計型端末機等の使用を禁止します。電源を切って荷物の中に入れてください。試験時間中のスマートフォン等の使用は、不正行為とみなします。不正行為や不正とみなされるような行為があった場合は、受験を中止させることがあります。また、不正行為を行った場合は、全ての科目の成績を無効とします。**
- (9) 試験時間中に、荷物の中で着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、監督者が本人の了解を得ずに荷物等を試験室外に持ち出して保管し、その試験時間の終了後に返却します。
- (10) 耳栓は、監督者の指示等を聞き取れなくなるため、使用を禁止します。
- (11) 試験開始後 20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (12) 試験開始後は、原則として退出できません。ただし、試験中、トイレの使用等やむを得ない理由で一時退出を希望する者は、監督者に申し出てください。やむを得ない理由で一時退出した場合でも、試験時間の延長は行いません。
- (13) 試験時間中に起こりうる以下のような生活騒音等が発生した場合でも、救済措置は行いません。
 - ・監督者の巡回等による足音
 - ・航空機や自動車、空調等の音
 - ・周囲の受験者の咳やくしゃみ、鼻をすする音
 - ・スマートフォンや携帯電話、時計等から発せられた短時間の音
- (14) 他の受験者への迷惑となる行為等があった場合は、試験室の移動を指示することがあります。なお、試験室を移動する場合でも、試験時間の延長は行いません。
- (15) 各科目終了後、問題冊子、解答用紙等は全て回収します。
- (16) 試験場内の食堂・売店の利用はできません。昼食は各自で持参し、自席で黙食してください。なお、昼食時のゴミは各自持ち帰ってください。
- (17) 休憩や昼食時間における受験者同士の接触・会話を極力控えてください。
- (18) 試験室の換気のため窓の開放等を行いますので、防寒対策用の上着等を持参してください。

【第二次試験】

- (1) 試験場入口は**8:00に開場予定**です。第一次試験合格発表時（本学校舎棟前掲示板及び Post@net）に記載されている集合時刻から試験場入口で受験票の確認及び検温を行います。受験票を忘れた又は紛失した場合は、大学係員に申し出てください。
- (2) 試験日時は原則として変更しません。ただし、交通機関の大幅な乱れが生じ、多くの受験者に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時刻を繰り下げる等の処置をとる場合があります。これらの対応をとる際には、本学ホームページでお知らせしますので、各自で確認してください。また、繰り下げ等に伴う受験者の不利益については、本学は責任を負いません。
- (3) 試験場（面接室、廊下等を含む）では、症状の有無にかかわらず常に不織布製マスクを着用してください（鼻と口の両方を確実に覆うこと）（布製及びウレタン製マスクは着用不可）。なお、使用済みのマスクは各自持ち帰ってください。
- (4) 面接控室には、必ず以下のものを持参してください。
 - ・受験票
 - ・筆記用具（HB 鉛筆・HB シャープペンシル・消しゴム）※学内での販売及び貸出は行いません。また、受験者同士での筆記用具の貸し借りは絶対に行わないでください。
- (5) **面接控室、面接待機室、面接室内では、スマートフォンや携帯電話、時計型端末機等の使用を禁止します。電源を切って荷物の中に入れてください。これらの室内でのスマートフォン等の使用は、不正行為とみなします。不正行為や不正とみなされるような行為があった場合は、受験を中止させることがあります。また、不正行為を行った場合は、全ての科目の成績を無効とします。**
- (6) 荷物の中等で着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、大学係員の指示に従ってください。
- (7) 試験場内では、受験者同士の接触・会話を極力控えてください。

第一次試験、第二次試験ともに、試験場への受験者以外の入場を制限するため、**付添人控室は設置しません**。
また、試験場開場予定時刻や集合時刻より早く来場された場合でも、試験場内には入場できません。

5 合格発表

- (1) 本学校舎棟玄関前に合格者の受験番号を掲示します。

	第一次試験	第二次試験
日時	2022年11月15日（火）12:00	2022年11月22日（火）12:00
備考	第一次試験合格者の受験番号と第二次試験の集合時刻を掲示します。	(1) 第二次試験合格者には保護者住所宛に合格通知書及び入学手続き書類を郵送します。 (2) 第二次試験終了後、全推薦者に可否を文書で通知します。

- (2) 本学ホームページの「Web 出願サイト」のバナーから Post@net にログインして確認することもできます。「合格発表」を選択し、「受験番号（4桁）」「誕生日（4桁）」「出願登録番号（受験票氏名右下の11桁）」を入力してください。
ホームページ上での誤操作や読み違いが理由で第二次試験を欠席しても、本学は一切の責任を負いません。
また、ホームページ上でデータの改ざんや通信上のトラブル等が発生しても、本学は一切の責任を負いません。
- (3) **可否に関する問い合わせには一切応じません。**

6 入学手続

入学手続期間

2022年11月22日(火) ~ 11月30日(水)

- (1) 入学手続冊子を熟読の上、入学手続期間内に入学金及び学費を納入し、入学に必要な書類を提出してください。
- (2) 総合型選抜【専願】の合格者は、**いかなる事由があっても入学を辞退できません**。また、入学手続後は、納入した入学金及び学費等は返還しません。

【事務室受付時間】(平日) 9:00~17:00、(土曜日) 9:00~12:30

日曜日、祝日及び時間外は受け付けません。

7 学納金

2023年度入学金及び学費・諸会費は次のとおりです。

	項 目	初 年 度	次年度以降(毎年)
入学金及び学費	入 学 金 (入学時のみ)	2,000,000 円	—
	授 業 料 (年 額)	2,000,000 円	2,000,000 円
	教 育 充 実 費 (年 額)	6,500,000 円	5,000,000 円
	小 計	10,500,000 円	7,000,000 円

※留年した場合の学費のうち、授業料は卒業まで変更されませんが、教育充実費は留年により再度履修する年度に属する金額に変更されます。

諸 会 費	寮 費 (年 額) <1学年のみ>	800,000 円	—
	食 費 (年 額) <1学年のみ> <土日祝を除く朝夕>	注) 325,000 円	—
	学 友 会 入 会 金 (入学時のみ)	20,000 円	—
	学 友 会 費 (6 か年分)	120,000 円	—
	保 護 者 会 入 会 金 (入学時のみ)	30,000 円	—
	保 護 者 会 費 (年 額)	30,000 円	30,000 円
	保 護 者 互 助 会 費 (6 か年分)	360,000 円	—
	卒 業 ア ル バ ム 負 担 金 (入学時のみ)	30,000 円	—
	小 計	1,715,000 円	30,000 円
合 計		12,215,000 円	7,030,000 円
6 年 間 総 計		47,365,000 円	

注) 食費は変更する場合があります。また、アレルギー等で個別対応が必要な場合は、別途費用が必要となることがあります。

8 学生寮

本学では1学年は、学生寮に入寮することが義務づけられています。

9 寄附について(保護者の方へ)

本学では、医学教育の更なる振興を図るため、入学式後において任意による寄附金を募ることにしております。ご理解とご協力をお願いいたします。

10 奨学金制度等

【日本学生支援機構奨学金制度】

人物、学業成績ともに優れ、かつ経済的理由により就学困難な者は、日本学生支援機構の選考を経て、奨学金の貸与を受けることができます。

【特待生制度】

本学学生表彰規程に基づき、1 学年～5 学年の成績優秀者には翌年度の特待生として川崎学園育英会から授業料相当額の奨学金が給付されます。

11 個人情報の取り扱い

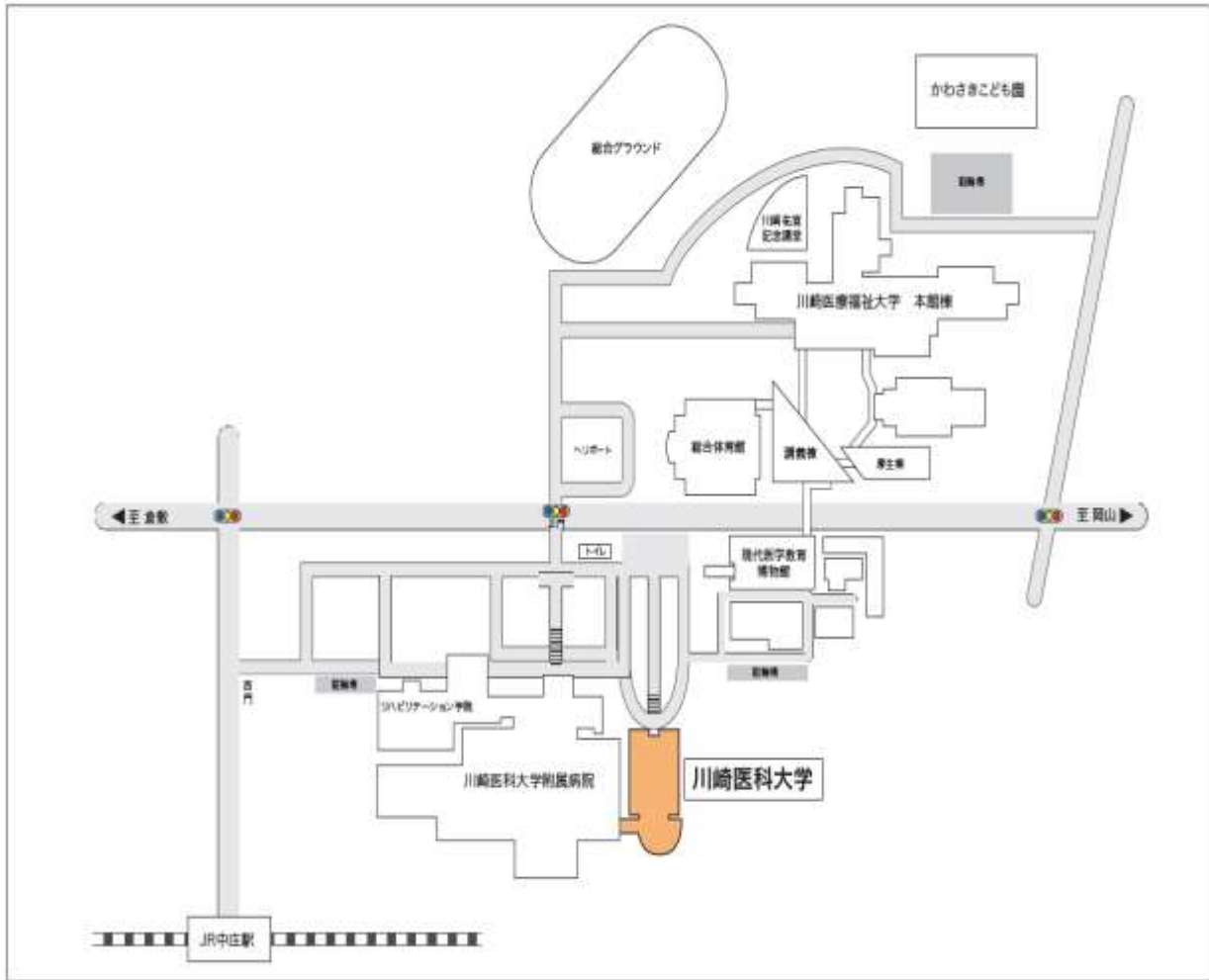
志願者・受験者・入学者から収集した個人情報は、川崎医科大学個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に従って適正に管理・運用します。

総合型選抜【専願】に関する Q&A

Q 1	総合型選抜の中で複数の枠を志願することはできますか？
	中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠のうち、いずれか 1 つしか志願できません。
Q 2	総合型選抜の日程や試験問題は、枠によって異なるのですか？
	中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠は同じ日程、試験問題です。
Q 3	「総合適性試験」とは、どのような試験ですか？
	<p>総合適性試験について、アドミッション・ポリシーの「入学者選抜方針」に以下のように示しています。</p> <p>理数系及び語学系の基礎学力と総合読解力や論理力、人文社会を含めた幅広い教養を有していることを見極めるために総合適性試験を行う。</p> <p>これに基づき、英語・数学・理科（物理・化学・生物 3 分野を含む）・国語・一般教養（時事問題を含む）に関する広範囲にわたる分野から問題を出題します。</p>
Q 4	小論文はどのような内容ですか？
	<p>小論文について、アドミッション・ポリシーの「入学者選抜方針」に以下のように示しています。</p> <p>文章を読み、その内容を的確に読み取り、必要に応じて要約や詳述をする能力、また、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめる能力を評価する。</p> <p>これに基づき、読解力や要約する能力、設問の意図を正しく理解し、求めに応じて自分の考えを論理的にまとめる能力などを評価します。</p>
Q 5	どのようなスケジュールで行われますか？
	<p>第一次試験は、9：00～17：00 に、上記の内容の総合適性試験と小論文を行います。</p> <p>第二次試験は、本学が指定する日時に面接を行います。</p>
Q 6	面接はどのような内容ですか？
	<p>面接について、アドミッション・ポリシーの「入学者選抜方針」に以下のように示しています。</p> <p>医学を学ぶ意欲、積極性及び自律性を有することを確認し、コミュニケーション能力、社会に向き合う態度、協調性、他者を尊重する姿勢、本学を志望した理由、自己 PR など医学を学ぶ者としての適性を見極め評価する。</p> <p>総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）及び地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）を志望する者に対しては、将来、地域医療に従事する意欲を有することを確認する。</p> <p>総合型選抜（特定診療科専攻枠）を志望する者に対しては、本学が指定する診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の診療に従事する意欲と適性を有することを確認する。</p> <p>これに基づき、コミュニケーション能力や協調性などを評価するため、多角的な質問を行います。</p>
Q 7	総合型選抜で入学した場合、一般選抜で入学した学生とカリキュラムに違いがありますか？
	<p>カリキュラムは一般選抜や地域枠選抜で入学した学生と同じですが、正課外で特別講義（地域医療あるいは特定診療科の医療に関する特別講義）があります。</p> <p>総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）で入学した学生は、地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）で入学した学生と共に「地域医療ゼミ」として、小グループに分けて指導します。地域医療ゼミの小グループの指導教員は、1 年次から卒業まで担当します。</p> <p>総合型選抜（特定診療科専攻枠）で入学した学生は、「特定診療科ゼミ」として、小グループに分けて指導します。特定診療科の教員が、特定診療科ゼミの指導教員として 1 年次から卒業まで担当します。</p>
Q 8	初期臨床研修及び後期臨床研修の期間は何年間でしょうか？
	<p>卒業後、本学附属病院若しくは総合医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め 6 年間の研修を行っていただきます。</p> <p>〔参考〕川崎医科大学附属病院 臨床教育研修センター・良医育成支援センターHP <https://h.kawasaki-m.ac.jp/kcet/></p>

Q9	6年間の研修修了後、すぐに中国・四国地域や霧島市、特定診療科で勤務する必要がありますか？
	6年間の研修修了後、すぐに携われなくても大丈夫です。中国・四国地域や霧島市の地域医療に必要と思う研鑽を積むために指定地域外で勤務することもあれば、大学院進学あるいは海外留学等に行くこともあると思われます。将来において指定地域の地域医療に携わるのであれば、途中で寄り道することは構いません。特定診療科においても同様です。
Q10	Web 出願サイトにいつからアクセスできるようになりますか？
	8月中旬に公開する予定です。
Q11	Web 出願では、郵送する書類は全くないのですか？
	Web 出願の後、出願書類の郵送が必要です。手書きで記載する出願書類もありますので、必ず学生募集要項を確認してください。
Q12	入学検定料を納付しましたが、出願を取りやめたいです。入学検定料は返金されますか？
	一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返金しません。
Q13	提出した書類は返却してもらえますか？
	いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
Q14	留学や、海外からの研修生の受入について教えてください。
	川崎医科大学 HP に掲載しています。< https://m.kawasaki-m.ac.jp/education/international.php >
Q15	総合型選抜で不合格となった場合、一般選抜等を受験することはできますか？
	受験できます。新たに入学検定料の支払いや出願書類の郵送等の手続きが必要です。
Q16	中国・四国地域出身者枠の推薦者で「地域医療に関わるもの」とは、どのような人ですか？
	中国・四国地域で地域医療に関わっている人で、職種は医師に限定するものではありませんので、広く解釈してください。保護者以外の方で、例えば「志願者が地域医療に強い関心を持っているということを知っている人」、「中国・四国地域や岡山の医療の現状をよく理解されている人」、「本学の教育理念・方針などをよく理解されている人」など。推薦者の居住地は中国・四国地域以外でも構いませんが、中国・四国地域で地域医療に携わっていることが条件となります。
Q17	霧島市地域枠の推薦者で「地域医療に関わるもの」とは、どのような人ですか？
	鹿児島県内で地域医療に関わっている人で、職種は医師に限定するものではありませんので、広く解釈してください。保護者以外の方で、例えば「志願者が地域医療に強い関心を持っているということを知っている人」、「霧島市の医療の現状をよく理解されている人」、「本学の教育理念・方針などをよく理解されている人」など。推薦者の居住地は鹿児島県以外でも構いませんが、鹿児島県内で地域医療に携わっていることが条件となります。
Q18	特定診療科専攻枠の推薦者で「医療に関わるもの」とは、どのような人ですか？
	職種は医師に限定するものではありませんので、広く解釈してください。保護者以外の方で、「建学の理念、本学附属病院及び総合医療センターの病院理念に賛同し、志願者が特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）に強い関心を持っているということを知っている人」など。推薦者の居住地・勤務地は問いません。
Q19	特定診療科専攻枠の出願資格に出身地・出身高校等の制限はありますか？
	ありません。全国から出願可能です。
Q20	特定診療科専攻枠（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）で合格した場合、志望する診療科を決めるのはいつですか？また、どの診療科でも良いのですか？
	初期臨床研修修了後、後期臨床研修を開始するまでに専攻する診療科を決めてください。救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科であれば、どの診療科でも構いません。
Q21	特定診療科専攻枠（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）で合格した場合、途中で離脱することはできますか？あるいは志望する診療科を変更することはできますか？
	離脱はできません。ただし、後期臨床研修修了後、救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科の中で診療科を変更することは可能です。

試験場案内



■新幹線をご利用の方

上り、下りとも「岡山駅」下車・乗換え

JR 山陽本線・伯備線「中庄（なかしょう）駅」下車、徒歩約 15 分

※「新倉敷駅」下車は不便です。

■電車をご利用の方

JR 山陽本線・伯備線「中庄（なかしょう）駅」下車、徒歩約 15 分

・岡山駅→「中庄（なかしょう）駅」：12 分

・倉敷駅→「中庄（なかしょう）駅」：5 分

■タクシーをご利用の方

岡山駅から約 40 分、倉敷駅から約 20 分

■飛行機をご利用の方

岡山空港からタクシーで約 40 分

Web 出願

問
い
合
わ
せ
先

川崎医科大学 教務課入試係

TEL : 086-464-1012

FAX : 086-464-1019

MAIL : nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp

対応時間 : (平日) 9 : 00 ~ 17 : 00、(土曜日) 9 : 00 ~ 12 : 30

日曜日、祝日及び時間外は受け付けません。

1 Web 出願を始める前に

(1) 必要なインターネットの環境

パソコン	Windows : Microsoft Edge Google Chrome Firefox	ブラウザの設定を行ってください。 ※いずれも最新バージョンをお使いください。 ・JavaScript を有効にする。 ・Cookie を有効にする。
	macOS : Safari	
スマートフォン タブレット	Android : 5.0 以上 iOS : 10.0 以上	

※セキュリティソフトをインストールしている場合、Web 出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターにお問い合わせください。

(2) プリンター

出力する書類がありますので、必ずプリンターをご用意ください。

(3) メールアドレス

ユーザー登録時にメールアドレスの入力が必要です。フリーメール（Gmail や Yahoo! メールなど）や携帯電話のメールアドレスで構いません（必ずドメイン@med.kawasaki-m.ac.jp 及び@postanet.jp を指定受信してください）。

出願登録完了時・入学検定料支払い完了時^(注)には、登録されたメールアドレスにそれぞれ完了メールが自動送信されます。

^(注) 入金先のクレジットカード・コンビニ各社等によっては、入金完了メールが通知されるまで時間を要する場合があります。

なお、半日以上経っても入金完了メールが通知されない場合は、教務課入試係（TEL（086）464-1012）までご連絡ください。

(4) 顔写真

出願登録時に、顔写真のアップロードが必要です。事前に顔写真データを準備してください。

- ・出願 3 ヶ月以内に撮影されていること
- ・データ形式は「JPEG」（ファイル拡張子は jpg）
- ・サイズは 3MB 以下
- ・上半身、無帽、正面向きであること
- ・本人の顔がはっきり確認できること
- ・背景は無地とし、白、青、又は薄い色であること

○ 適切な写真例



✕ 以下のような不適切な顔写真データの場合は受け付けできませんので、必ず撮り直してください。

- ・被写体が小さい
- ・証明写真の再撮影、スキャン
- ・画質が粗い
- ・データ容量が極端に小さい（100KB 以下）
- ・写真サイズが横に長い
- ・保存形式が jpg ではない
- ・頭上の余白部分が多い

等

(5) その他

事前に準備する出願書類については、必ず学生募集要項を確認してください。

2 Post@net のアカウント作成、Web 出願

1 アカウントの作成

- (1) 出願するには Post@net のアカウントが必要です。本学ホームページにある「Web 出願サイト」のバナーをクリックしてください。
- (2) ログイン画面より「新規登録」又は「アカウント作成」ボタンをクリックし、画面の表示に従ってアカウントを作成してください。
※Post@net のアカウントを既に作成されている場合は、そちらを利用してください。
- (3) 登録したメールアドレス宛に、仮登録メールが届きます。仮登録メールの受信から 60 分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

メールアドレス	
パスワード	

各自で管理してください。

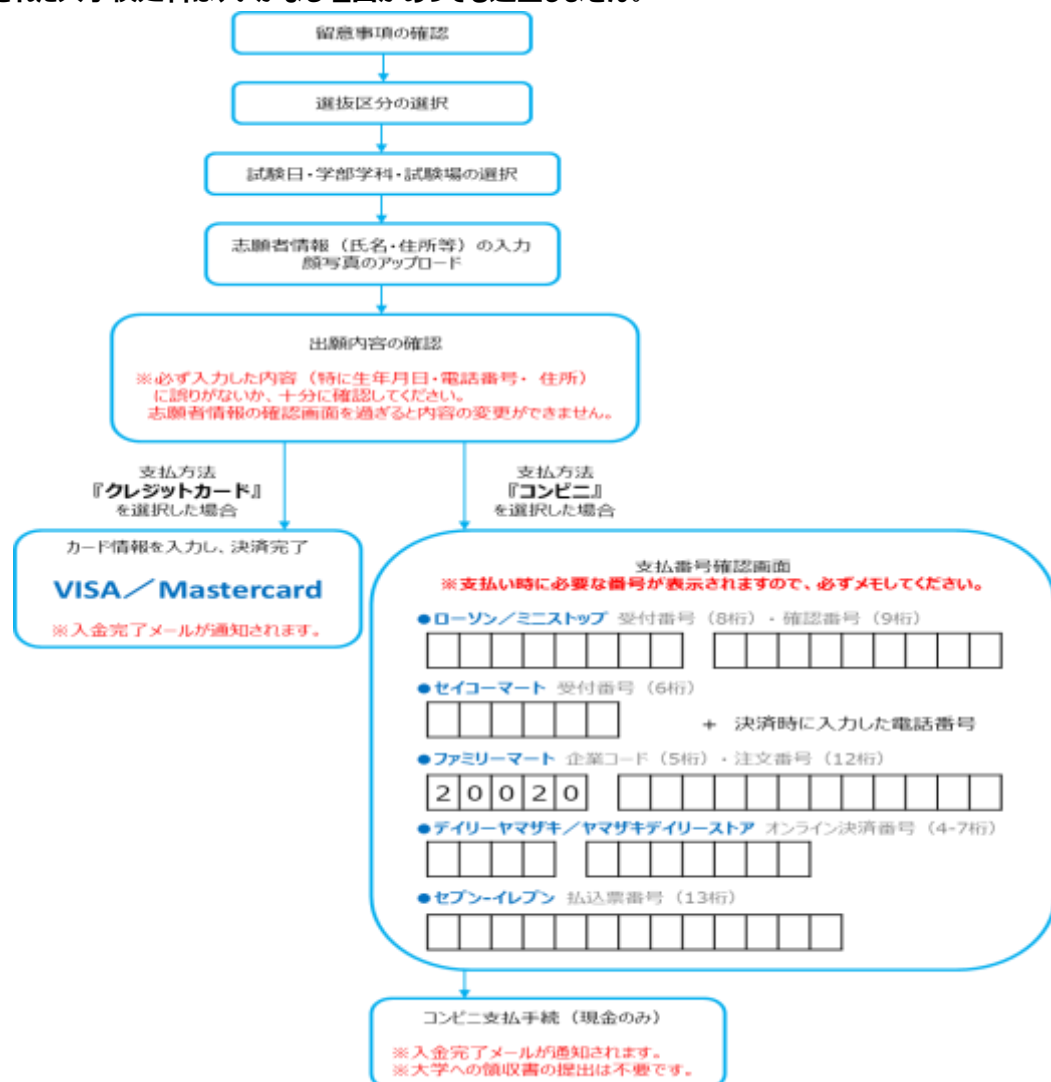
2 ログイン

- (1) メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コード（6桁の数字）が届きますので、入力しログインしてください。
※認証コードは毎回入力が必要です。また、認証コードは毎回変わります。
- (2) 「学校一覧」から「川崎医科大学」を検索してください。

3 出願登録、入学検定料の支払い

- (1) 「出願登録」ボタンをクリック後、選抜区分を選択して必要事項を入力し、入学検定料を支払ってください。入学検定料の他に、手数料等が必要です。詳細は、p.14「2 入学検定料」を参照してください。入学検定料の支払期限は、出願登録した翌日の 23 : 59（出願登録最終日に登録した場合は、当日の 15 : 00）です。

一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返金しません。



4 出願書類を郵送

- (1) 入学検定料の支払い後に届く入金完了メールに記載の URL、又は Post@net の「出願内容の確認・印刷」をクリックしてください。
- (2) 出願書類等は、**拡大・縮小はせずに A4 で印刷**してください。
- (3) 必要な出願書類一式を市販の角 2 封筒（A4 サイズの書類が入る封筒）に入れ、印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼付し、**簡易書留速達**で郵送してください。

5 出願手続完了

- (1) 提出された出願書類に不備がある場合のみ、本学から志願者又は保護者へ直接連絡します。

3 出願時に郵送が必要な書類

選抜区分		出願書類						
		入学 願書	受験者 名 票	調査書	志 望 理由書	確約書	推薦書	住民票
総合 型 選 抜	中国・四国地域出身者枠 【専願】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○ (該当者のみ)
	霧島市地域枠 【専願】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○ (該当者のみ)
	特定診療科専攻枠 【専願】	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

<注意事項>

- (1) 記入が必要な出願書類は、すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
- (2) 書類不備がある場合は、受理できません。
- (3) いったん受理した出願書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (4) 出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は受け付けられませんので、入学検定料を支払い後、**入金完了メールが届いたら、早めに出願書類を郵送**してください。なお、顔写真をアップロード後に、「承認待ち」と表示されますが、出願書類は印刷できます（顔写真は出願書類が不備なく受理されたら承認となります。）。

入学願書、受験者名票

- (1) Post@net の「出願登録」から出願する選抜区分を選択し、必要事項を入力してください。
 入力した内容が、入学願書・受験者名票・受験票に反映されます。

注1 <経歴>

- ① 高校卒業後又は高等学校卒業程度認定試験合格後から順に入力してください。
- ② 西暦で入力してください。
- ③ 学校名や勤務先等の後ろに
 在学中/卒業/退学/中退/退職 等の
 現在の状態を入力してください。
- ④ 経歴が5つ以上ある場合は、経歴5に直近の経歴がくるように入力してください。


注2 <本学を志望した理由> <自己PR>

それぞれ **300字以内** で入力してください。
 事前にテキストデータをご準備いただくスムーズに入力ができます。
 なお、入力画面で改行を行っても、確認画面や印刷した入学願書には反映されません。

- (2) 入学検定料の支払い後に届く入金完了メールに記載の URL、又は Post@net の「出願内容の確認・印刷」から**拡大・縮小はせずに A4 (片面) でカラー印刷**してください。
- (3) 受験者名票と受験票は、切り離してください。

注3 <受験者名票> (郵送)

注4 <受験票> (試験当日持参)

総合型選抜 (〇〇〇〇枠) 【専願】			
2023年度 川崎医科大学入学願書			
受験番号	〇〇〇〇	入学検定料支払完了後に4桁の受験番号が発番されます。	
フリガナ	カワサキ タロウ	性別	男
氏名	川崎 太郎	生年	〇〇〇〇年〇月〇日 <small>(2023年4月1日現在 満 〇 歳)</small>
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 入力した情報が表示されます。		
	電話番号①	入力した情報が表示されます。	
	電話番号②	入力した情報が表示されます。	
出資	高等学校名	選択した高校名が表示されます。	卒業(見込)年月 卒業(見込)年月 卒業(見込)年月 卒業(見込)年月
	出身校コード	出身校コードは自動的に表示されます。	
経歴	経歴(1) 〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 (学校名や勤務先名など) 在学中/卒業/退学/中退/退職など		
	経歴(2)		
	経歴(3)		
	経歴(4)		
	経歴(5)		
保護者先	〒〇〇〇-〇〇〇〇 入力した情報が表示されます。		
	フリガナ	カワサキ ハナコ	電話番号①
氏名	川崎 花子	続柄	母
			電話番号②
本学を志望した理由	300字以内で入力してください。		
自己PR	300字以内で入力してください。		

注3

選抜区分	総合型選抜 (〇〇〇〇枠) 【専願】
受験番号	〇〇〇〇
フリガナ	カワサキ タロウ
性別	男
氏名	川崎 太郎
	
<small>※ 受験者名票は切り取って出願書類に同封して提出すること。</small>	

注4

選抜区分	総合型選抜 (〇〇〇〇枠) 【専願】
受験番号	〇〇〇〇
フリガナ	カワサキ タロウ
性別	男
氏名	川崎 太郎
2023年度 川崎医科大学 受験票	
12345678901	
<small>1) 本票は試験当日に必ず持参すること。 2) 本票は着席と同時に机上の受験番号札の手に置くこと。</small>	

郵送

試験当日持参

調査書

(1) いずれの書類も **2022 年 9 月 1 日以降発行のもの**に限ります。

a. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込み者	出身学校長が作成・厳封した調査書
b. 外国における 12 年の課程を修了した者又は見込み者	①成績証明書 ②修了（見込）証明書又は卒業証書の写し
c. 在外教育施設を修了した者又は修了見込み者	文部科学省の定めた調査書に準じて出身学校長が作成・厳封したもの
d. 高等学校卒業程度認定試験合格者	合格成績証明書

注 1) 証明書の発行に時間がかかる場合がありますので、出身学校等に確認の上、余裕を持って取り寄せてください。

注 2) 改姓等の理由により調査書等に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を同封してください。

注 3) 上記 a～d **以外**の場合は、**個別の入学資格審査の対象となります**ので、p.8 を参照してください。

志望理由書

(1) Post@net の「はじめに」に掲載している本学所定の様式を

拡大・縮小はせずに A4 で印刷してください。

(2) 800 字以内で**手書きで記入**してください。

●中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠

…**地域医療に貢献することを志す理由**

●特定診療科専攻枠

…**特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として医療に貢献することを志す理由**

(3) すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。

(4) 受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。

[例：中国・四国地域出身者枠]

確約書

(1) Post@net の「はじめに」に掲載している本学所定の様式を

拡大・縮小はせずに A4 で印刷してください。

(2) 志願者、保護者及び推薦者が署名（自署）・捺印してください。

(3) すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。

(4) 受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。

[例：中国・四国地域出身者枠]

推薦書

- (1) Post@net の「はじめに」に掲載している本学所定の様式を **拡大・縮小はせずに A4 で印刷**してください。
- (2) 保護者以外の推薦者が作成・捺印したものを厳封してください。
～推薦者の条件～
 - 中国・四国地域出身者枠
 - ・・・中国・四国地域で地域医療に関わる者
 - 霧島市地域枠
 - ・・・鹿児島県内で地域医療に関わる者
 - 特定診療科専攻枠
 - ・・・本学の建学の理念、本学附属病院及び総合医療センターの病院理念に賛同する医療に関わる者
- (3) すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
- (4) 受験番号欄は空欄で構いません。

[例：中国・四国地域出身者枠]

住民票（該当者のみ） <中国・四国地域出身者枠> <霧島市地域枠>

- (1) 該当者は以下のものを提出してください。
 - 中国・四国地域出身者枠
 - ・・・中国・四国地域**以外**の高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者は、志願者又は一親等の尊属が 2018 年 11 月 8 日以前から引き続き中国・四国地域に居住していることが証明できる住民票の写し
 - 霧島市地域枠
 - ・・・霧島市**以外**の高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者は、志願者又は一親等の尊属が 2018 年 11 月 8 日以前から引き続き霧島市に居住していることが証明できる住民票の写し

封筒貼付用宛名シート

- (1) Post@net の「出願内容の確認・印刷」から**拡大・縮小はせずに A4 でカラー印刷**してください。
- (2) 必要な出願書類一式を入れた市販の封筒（角 2 号）に貼付し、**簡易書留速達**で郵送してください。

4 Web 出願に関する Q & A

出願登録について	
Q 1	<p>氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。</p> <p>氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS 第 1 水準・第 2 水準以外の漢字は登録エラーになる場合がありますので、代替の文字を入力してください。 〈例〉高木→高木 山崎→山崎 (ローマ数字) Ⅲ→3</p>
Q 2	<p>ポップアップがブロックされ画面が表示できません。</p> <p>Google ツールバーや Yahoo! ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。Post@net (home.postanet.jp、www.postanet.jp) のポップアップを常に許可するよう設定してください。</p>
Q 3	<p>登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。</p> <p>メールアドレスを忘れた場合でも、個人情報保護の観点から、電話やメール等でアカウント情報をお伝えすることはできません。普段からお使いのメールアドレスをご登録いただくことを推奨します。</p>
Q 4	<p>出願登録後に出願内容を変更することはできますか？</p> <p>入学検定料支払い後の変更は一切できません。 出願登録時に間違いがないよう、十分ご注意ください。</p> <p>入学検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度最初から出願登録を行うことで変更可能です。その場合、出願登録を再度行って入学検定料を支払い、入学願書等を印刷の上、出願書類の郵送してください。なお、入学検定料支払い後に住所・氏名・電話番号等に誤りがあった場合や変更が生じた場合は、入学願書等を印刷して該当箇所にも二重線を引き、黒字で訂正してください (修正ペン・修正テープ不可) (訂正印は不要)。</p> <p>ただし、選抜区分の訂正はできません。</p>
Q 5	<p>「顔写真否認メール」が届きました。どうしたらよいですか？</p> <p>写真を再度撮影した後、Post@net の「出願内容の確認・印刷」を選択してください。画面下部のアップロード済写真が残っているところから、新しい写真を再アップロードしてください。</p>

入学検定料の支払いについて	
Q 1	<p>コンビニでの支払いに必要な番号を忘れました。</p> <p>Post@net の「出願内容の確認・印刷」から支払番号の確認画面についても再表示できます。なお、入学検定料の支払期限を過ぎた場合は、登録された内容での出願は無効となります (支払期限は出願登録した翌日の 23 : 59 (出願登録最終日に出願登録した場合は、当日の 15 : 00) です)。</p>
Q 2	<p>コンビニ支払いを選択したが、クレジットカード支払いに変更したい。支払方法の変更はできますか？</p> <p>一度選択された支払方法は変更することができません。支払方法を変更した場合は、再度出願登録を行ってください。</p>

新型コロナウイルス 感染症への対応

問
い
合
わ
せ
先

川崎医科大学 教務課入試係

TEL : 086-464-1012

FAX : 086-464-1019

MAIL : nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp

対応時間 : (平日) 9 : 00 ~ 17 : 00、(土曜日) 9 : 00 ~ 12 : 30

日曜日、祝日及び時間外は受け付けません。

1 衛生管理体制等について

川崎医科大学では以下の体制で入学者選抜を実施いたします。

	試験場・試験室	受験者・試験運営スタッフ
事前の準備	試験室の座席間の距離の確保・消毒	試験監督者等の体調管理等
	<ul style="list-style-type: none"> ●試験室の座席は、概ね1メートル程度の間隔を確保します。 ●試験室の机・椅子は、試験前日までに消毒を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●当日試験業務に携わる試験監督者等には、試験前7日程度を目安に、毎朝、体温測定を行うことを依頼します。 ●体調不良者には、自宅待機や医療機関の受診等、適切な対応をとります。
	速乾性アルコール製剤の準備	医師・看護スタッフの配置
	●試験場入口や試験室ごとに速乾性アルコール製剤を配置します。	●受験者からの体調不良の申し出に備えて、医師・看護スタッフを配置します。
	面接室・面接控室の設営	
	●受験者同士及び面接委員との距離は、概ね1メートル以上を確保します。	
付添人控室		
●受験者以外の試験場への入場を制限します。		
●付添人控室は設置しません。		
試験当日の対応	試験場入場前の対応	マスク着用の義務付け
	●試験場入口で受験者全員に検温を実施するとともに、発熱・咳等の症状のある場合は、その旨を申し出ることを記載した案内紙を掲示する等、体調不良者に注意を促します。	<ul style="list-style-type: none"> ●試験場（試験室、廊下等を含む）では、昼食時を除き、受験者及び試験運営スタッフ全員に不織布製マスクの着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）を義務付けます。 ●受験者には、休憩時間や昼食時、入退場時等の他者との接触、会話を極力控えるよう要請します。
	発熱・咳等の症状のある受験者への対応	体調不良の試験監督者等への対応
	●試験当日に発熱・咳等の症状のある受験者は、別室試験室での受験となります。	●当日試験業務に携わる試験監督者等に体調不良者が出た場合には、代替の試験監督者等と交代します。
	試験場・試験室への入場	手指消毒の実施
	●入場時、受験者には一定間隔を保つように誘導します。	●試験室への入退室を行うごとに、受験者と試験監督者に速乾性アルコール製剤による手指消毒を義務付けます。
	換気の実施	誘導スタッフの配置
	<ul style="list-style-type: none"> ●試験室のドアを常時開放します。 ●試験科目終了ごとに、試験室の窓を10分程度以上開放し、換気を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●受験者のソーシャルディスタンスを確保し、感染予防に注意を払います。 ●誘導スタッフを配置し、休憩時間中の混雑を避け、最寄りのトイレを案内します。
	昼食時	
	<ul style="list-style-type: none"> ●食堂・売店の利用はできません。 ●受験者には昼食持参及び自席での黙食を要請します。 	
面接室・面接控室の消毒		
●試験終了ごとに机と椅子を消毒します。		
試験終了後の対応	試験室退出時の誘導	試験監督者等の健康観察
	●混雑を避けて速やかな退出を図るため、試験室毎に入口付近の受験者から順に10人～15人ずつ退出するように誘導します。	●当日試験業務に携わった試験監督者等については、試験終了後7日程度、体温測定や体調の観察を行うことを依頼します。

2 受験者への要請事項

2023 年度川崎医科大学入学者選抜について、受験者が安心して受験できる環境を確保するため、受験者に以下の対応遵守を要請いたします。今後の状況により、実施方法の変更等を行う場合は本学ホームページに掲載しますので、定期的に最新の情報を確認してください。ご理解とご協力の程、よろしくお願いたします。

試験日までの準備等	<ul style="list-style-type: none"> ● 日頃から、手洗い・手指消毒、検温、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保とともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。 ● 発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。 ● 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの予防のため、ワクチンの予防接種を推奨します。
受験できない者	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師から治癒したと診断されていない者 ● 試験日前日までに保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者で、PCR 検査の結果が判明していない者
試験当日の対応等	<ul style="list-style-type: none"> ● 試験場入口で受験者全員に検温を実施します。試験当日の検温で 37.5 度以上の熱がある受験者で受験を希望する場合は、別室試験室での受験となります。 ● 試験場（試験室、廊下等を含む）では、症状の有無にかかわらず昼食時以外は常に不織布製マスクを着用してください（鼻と口の両方を確実に覆うこと）（布製及びウレタン製マスクは着用不可）。なお、使用済みのマスクは各自持ち帰ってください。 ※試験時間中は本人確認のため、マスクを外してもらう場合があります。 ● 試験場、試験室入口に設置している速乾性アルコール製剤で、入退室ごとに手指消毒を行ってください。 ● 休憩時間や昼食時、入退場時等における受験者同士の接触・会話を極力控えてください。 ● 試験室のドアを常時開放します。また、試験科目終了ごとに試験室の窓を 10 分程度以上開放し換気を行いますので、防寒対策用の上着等を持参してください。 ● 試験場内の食堂・売店の利用はできません。昼食は持参し、自席で黙食してください。また、食事をとり終えた後は、速やかにマスクを着用してください。 ● 試験終了後は、混雑を避けるため順番に退出を指示します。退出の順番が来るまで自席で待機してください。 ● 帰宅後、手洗い・うがい等を徹底してください。
注意事項 その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 試験場内への入場時の混雑を避けるため、時間に余裕をもって来場してください。ただし、試験場開場予定時刻や第二次試験の集合時刻より早く来場されても、試験場内には入場できません。 ● 受験者以外の試験場への入場を制限するため、付添人控室は設置しません。



川崎医科大学 教務課 入試係

〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577

TEL (086) 464-1012/FAX (086) 464-1019

MAIL : nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp